

富山高等専門学校		開講年度	平成27年度 (2015年度)		授業科目	法学	
科目基礎情報							
科目番号	0002			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	機械システム工学科			対象学年	5		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	六法（２７年度版が望ましい。種類は問わない）						
担当教員	後藤 亜季						
到達目標							
1 法学の基本的知識を身につける 2 物事を法的視点でとらえ、考えられるようになる							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1							
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	学習目標（授業のねらい） 本授業は、社会人として必要なリーガルマインドの基礎を身に着けることを目的として行います。皆さんにとっての到達目標は、法学初学者として、ある出来事を法律的な視点からとらえられるようになる最低限の知識ときっかけをこの授業で得てもらうこととなります。授業の大まかな流れとしては、法学の基礎的知識を学んだうえで、最高法規（法律の中でも最も上位にある法律）である憲法をはじめとし、生活に直結する民法、初学者に最も興味を持ってもらえる刑法を学んでいきたいと思います。可能な限り双方向の授業となるようにしていきます。						
授業の進め方・方法	講義						
注意点	授業中は、積極的に発言やノートテイクをしてください。積極性が、法学を習得するのに一番大事なことです。なお、授業計画は学生の理解度に応じて変更する場合があります。						
授業計画							
前期	1stQ	週	授業内容		週ごとの到達目標		
		1週	ガイダンス 法学①概論		評価方法、学習の方法、法学の全体像		
		2週	法学②		法律の種類、紛争解決方法①		
		3週	法学③		紛争解決方法②		
		4週	憲法①		憲法概論		
		5週	憲法②		国家と人権		
		6週	憲法③		三権分立		
		7週	憲法④		日本国憲法 人権概論		
	8週	憲法⑤		13条 幸福追求権と自己決定権			
	2ndQ	9週	民法①		民法概論①		
		10週	民法②		民法概論(物権)②		
		11週	民法③		民法概論(債権)③		
		12週	民法④		民法概論(債権)④		
		13週	刑法①		刑法概論①		
		14週	刑法②		刑法概論(犯罪の成立)②		
		15週	刑法③		刑法(犯罪の成立)③		
16週		期末試験					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0